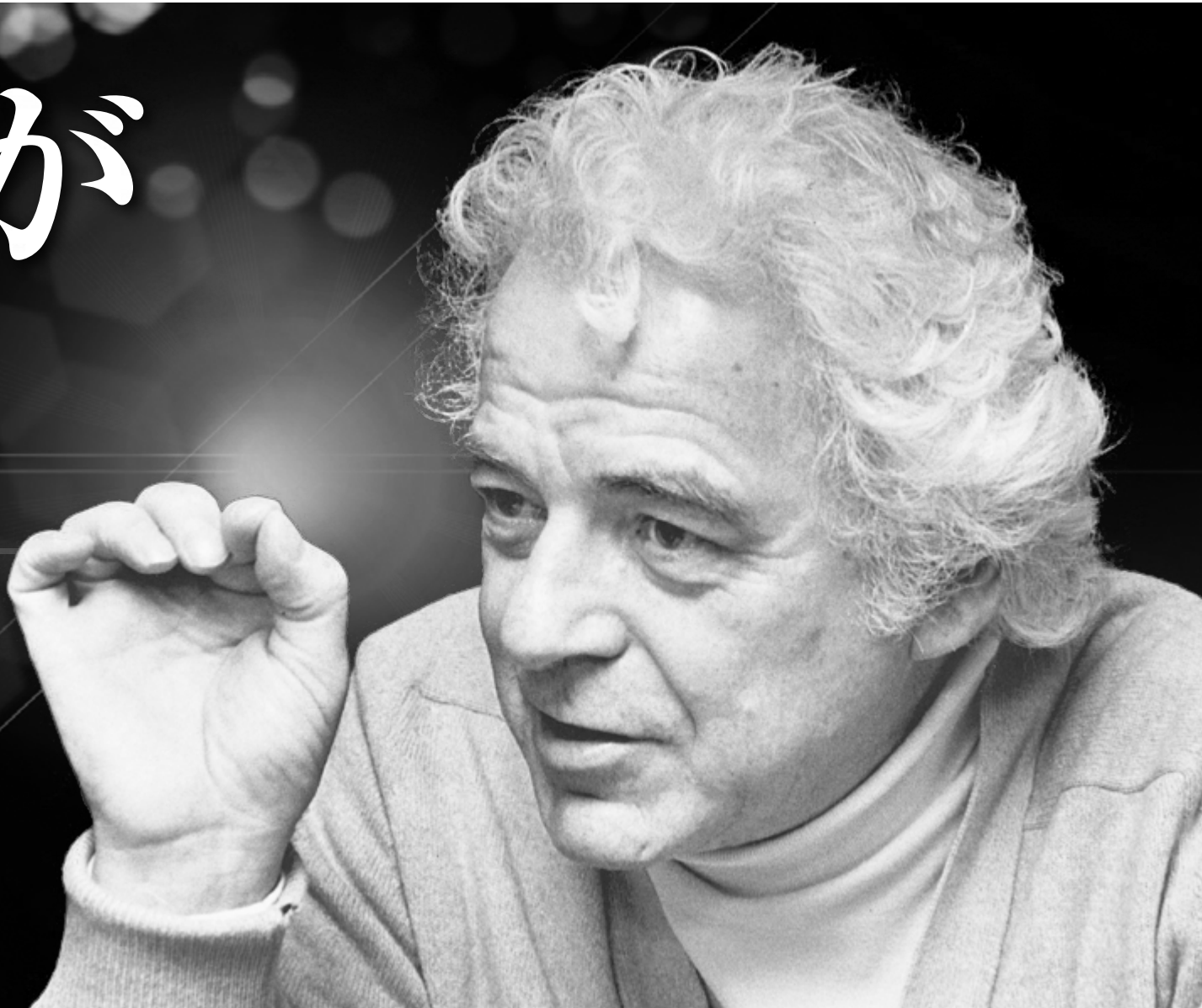


分かち合いが 世界を救う



ベンジャミン・クレーム

著作家、画家、国際月刊誌

『シエア・インターナショナル』編集長。

シエア・インターナショナル誌は、

世界70ヶ国に購読者を持ち、

日本語を含め7ヶ国語で発行されている。

クレームは世界中からの要請に応じて、

無報酬で講演を行い、

BBC(英国)、ABC(米国)をはじめ、

テレビやラジオのインタビューに多数出演。

英国人ベンジャミン・クレームは、

これまで40年以上

“人類の未来は明るい。”と説き、

その根拠としての驚くべき情報を

世界に発信してきました。

『世界教師の出現』はおとぎ話でも、

遠い未来の出来事でもなく、

現在世界の舞台裏で進行している

事実であり、

いま世界的混乱を起こしている

二つの文明

二千数百年続いた古い文明の崩壊と、

新しく誕生しつつある

新しい文明の相克の狭間で

苦悩する人類を導くために、

間もなく全人類の

世界教師“マイトレーヤ”が

公に出現すると語ってきました。

そして、人類は彼の呼びかけに応え、

新しい文明を築いていくだろうと

語っています。

世界教師 マイトレーヤ

世界の宗教はこれまで、それぞれに新しい啓示をもたらす方を予言し、待望してきました。宗教によって名前こそ異なるものの、その個人名を「マイトレーヤ」といいます。

マイトレーヤの主な関心事は、今日の世界にある経済的、政治的、社会的不均衡です。その中で優先されるの

人類は完全に戦争を 放棄しなければならぬ

マイトレーヤは「平和と正義と分かち合いこそが私の教えの中心である」といわれます。世界資源の分かち合いこそが人類の問題解決の鍵となります。そしてお互いを人類兄弟姉妹としてみることができるようになったとき、国家間での信頼が生まれ、戦争は必要なくなるのです。つまり、一番重要なことは人類が平和であるということです。

しかし残念ながら1950年代より世界の大国間で核開発競争がはじまり、恐ろしい兵器が次々に誕生しました。そして、これまで行われてきた核爆発によって大気中に核放射能がばらまかれ、それは宇宙にも影響を及ぼし、UFOが頻繁に地球を監視するようになったのです。



ミステリーサークル 2001.8 英国

世界教師出現の現状を伝える ベンジャミン・クレーム氏

まもなく訪れる世界教師マイトレーヤの出現。ベンジャミン・クレーム氏はその情報を公に発信する役割を担っています。彼は言います。「私の仕事は、一般大衆にこの情報を伝えるための最初のアプローチをして、希望と期待の風潮を創ることです。その風潮の

は、豊かな世界で餓死する何百万の人間を救うための行動、そして地球環境の浄化と惑星の再生への行動を呼びかけることでしょう。そして人類が分かち合いと正義と同胞愛に基づいた新しい文明を創造し、人間本来の神性を顕わすようになるための道を示されます。

中で、マイトレーヤが人類の自由意志を侵すことなく、世界に出現できるのです」と。彼はこれまでこの仕事を果たすため、アメリカ、カナダ、ヨーロッパ全域、環太平洋諸国での講演、世界中のラジオやTV局のインタビュー要請に応じてきました。日本にも1985年以来(2010年まで)毎年講演に訪れています。また、月刊誌『シエア・インターナショナル』誌において世界に向けて情報発信を行っています。



2008.5.10 東京・日比谷公会堂

日本国内での活動

国際的なシエア・インターナショナルのネットワークの一部として活動する「シエア・ジャパン」は日本国内のグループの調整窓口として、また、ベンジャミン・クレーム氏(英国)、石川道子氏(米国)との連絡窓口の役割を担っています。そして月刊誌シエア・インターナショナルの日本語版を1986年以来、毎月発行しており、翻訳、制作、発送などすべてがボランティアで行われています。いかなる政治団体、宗教団体とも関わり無く、組織も持たず、各人の自発的行動を中心としています。

21世紀が分かる

この本があなたを、そして世界を変える

全人類のための世界教師

ベンジャミン・クレーム著 石川道子訳



B6判／224頁
定価:1,296円(税込)

世界教師マイトレーヤは完全に公に仕事をするために出現する用意を整えて備えている。本書は

この極めて重大な出来事の背景の全体像を提供する。

1977年7月にマイトレーヤがヒマラヤの隠遁地から降臨され、人間の日常世界に戻られたことと彼のグループの覚者方の出現、マイトレーヤの臨在がもたらした遠方もない変化、間近に将来における彼の計画、優先事項、勧告。さらに、巨大な宇宙のアバターとして、計り知れない愛と智慧と力(パワー)を備え、同時に人類の友であり長兄として、次の2500年間、世界の中心にあつて全人類を新しい時代へ導いていくために降臨されたマイトレーヤについて詳しく検討する。

「間もなく人類は彼らの直中に最も尋常ならざる特質を備えた男が存在することを知るだろう。奉仕の能力は類を見ず、カルマ(因果の法則)のみがそれを条件づける……偉大なる主は一ひとりの個々の人生に尊厳と価値を付与しようとしている。現在の状況がどんなものであろうとも、すべての人間が教育と食料と住居と医療を受ける平等の権利を持つべきである……マイトレーヤの教えは、人間の裡から最高の志向を引き出し、人々をこの時代の困難と差し迫った危機に目覚めさせ、そしてそれらを永遠に克服する単純な方法にも目覚めさせるだろう」——本文より

人類の目覚め

ベンジャミン・クレーム著 石川道子訳



B6判／252頁
定価:1,404円(税込)

世界教師マイトレーヤが公に御自身を人類の前に現して、全人類に同時に語りかける日「大宣

言の日」における人類の体験がどんなものであるかを、クレームの師である覚者が感動的に描かれる。「その特別の日」に思考が放送されるのを、以前に聞いたことのある人間はどこにもいないだろう、彼らの神性への呼びかけを、彼らが地上に存在することへのチャレンジを聞いたことはかつてないだろう。そのひとときの間、各人がそれぞれに厳粛に、独りで、自分の人生の目的と意味を知り、幼年時代の恵みを、自我欲に汚されていない志向の純粋さを、新たに経験するだろう。これらの貴重な数分の間、人間は大生命(いのち)のリアリティ(実相)に完全に参加することの歓びを新たに知り、遠い過去の記憶のように、お互いがつながり合っていることを感じるだろう……突然、人間は今までの自分たちの人生が薄々然なものであり、人生を貴重なものにするすべてのこと——同胞愛や正義、創造性や愛——が大多数の者にとって欠けていることを知るだろう……慎ましい感謝と良きものへの切望のうちに人間の涙が静かに流れるだろう。そのとき以後、新しい神聖の気が地球全体に漲るだろう。人はしばらくの間、忍び足で歩くだろう」——本文より